

2017 年 2 月 1 日

全世界で 80 カ所目となるサポート拠点が米国ダラスにオープン 好調産業が集積するテキサス州北部地区のお客様サポートを強化

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、全世界 80 カ所目となる新たなサポート拠点「ダラステクニカルセンタ」を、米国テキサス州ダラスに 1 月 31 日にオープンしました。

これまでも当社は米国テキサス州において、オイル産業を中心としたお客様向けに「ヒューストン テクニカルセンタ」を1982年に同州南部に開設、その後1999年に「サウスウエスト テクノロジーセンタ」として機能を拡充し、2011年には施設の拡張や人員増強などサポート体制の充実を行ってきました。一方、同州北部にも航空機関連をはじめ、自動車、医療、化学製品、半導体関連の巨大企業が集積しており、現在好調なこれら産業のお客様へのビフォア・アフターサービスのニーズが高まっていることから、このたびダラスに同州で二カ所目のサポート拠点となる「ダラステクニカルセンタ」を開設しました。

総延床面積約750㎡の施設には、最新工作機械を展示する約400㎡のショールームの他に、トレーニングルーム、事務所などを備えており、プログラミングトレーニング、加工実演、テストカットなどの実施および新製品・新技術を紹介する定例イベントを開催します。

今回のオープニングに際して、当社米国現地法人Mazak Corporation社長のMr. Dan Janka(ダン・ヤンカ)は、「ダラステクニカルセンタの開設により、テキサス州北部地区の航空機、医療、自動車、建設などのお客様に最新の工作機械を直接見て頂き、生産技術、加工アプリケーションなどを速やかに提案することが可能となります。それらの顧客サポートを通じてテキサス州でのマザックのプレゼンスをより高めていきたい。」と抱負を述べています。

当社のサポート拠点は、お客様の身近な場所で、最新の工作機械による加工実演、加工技術支援や設備合理化の相談などのビフォアセールスと機械購入後の各種トレーニングやアフターサービスを提供する施設です。今回新設のダラステクニカルセンタを含めた全世界 80 カ所のサポート拠点から、世界中のお客様に万全なサポートとソリューションを提供していきます。



ダラステクニカルセンタ

お問合せ先：ヤマザキマザック株式会社 経営企画室 広報
TEL:0587-95-6849 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。

ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください